

早春

3月

ウグイスカグラの咲くころ 駒場野の里地に春を探す

駒場野公園の雑木林では初音の囀る音を演出するようにウグイスカグラの花が咲き出します。人の手で守り育てられる雑木林や田んぼに、「春一番」のいさもたちとのすてきな出会いがあります。



梢でさえずる ミジウカガ 目黒区の鳥



春の田んぼ



ヒキガエリと卵



オオイタビ



ヤマキチョウ



ヒレンジャク スズメ目 レンジャク科 L-18cm 冬鳥



キレンジャク スズメ目 レンジャク科 L-20cm 冬鳥



ウグイス

初音 春初めのさえずり、始めはうまく鳴けない。



イトトンボ

水浴びや水飲みにやまきた鳥たち そとのぞいてみよう。



オス

都会では水場はいさもたちにとって貴重な環境、水がキレイで魚が住むようになれば やまくる カワセミ。

こんな出会いも... ボランティアリーダー 麻生さん。「クマギの梢に群れるレンジャクとの思いがけない出会い。駒場野の自然に魅せられ、自然クラブ活動に参加するようになりました。」



ヤマハシ



ウグイスカグラ



クマギ

クマギ

クマギ

駒場野自然クラブ 親子の参加により、雑木林の更新、落ち葉がさ、干し柿作りなど、かまの里地の暮らしを体験しながら環境を学び、公園の自然を保全する活動を続けています。

新しい芽が出るように切り株を残して伐採されたクマギやコナラの幹は、そのこ栽培用の「ほだ木」に、使用後はクワガタなどが越冬用に使っています。



シイタケの菌つけ

毎年、切った枝にシイタケの駒打ちをしています。



ヤマホシテントウ



クワガタの幼虫

野の花くらぶ